報

校同胞牌数。南支

演员

一日養」日本政府

我憲兵が支那兵

件調查提議 施代表、錦州事

なし攻撃を受けた時爆弾を投下隊を派遣し居り飛行機は偵察を

民政黨慰問使

政局不安風說 掃策懇談

けふ午後來奉

口本には直接交渉の用意あり 派たる防 帝國政府囘答の 边禦的處置 要旨

理事會の決議は十月十四日までに撤退完了を要求したるものに の日本軍撤退要求に對し日本政府は本日左の回答な

るった の存在は日本が滿洲の治安維持に努めつゝある際でる脅威防止としてのは然たる防禦的處置である動は日本軍より遙かに優勢なる支那軍が滿洲に在

支那代表あらば何時でも交渉をなす用意あり對する解決方法は日支直接交渉に在りと考へる、

治安上撤兵不可能

本政府理事會に

要大信、能平原附氏が続交世章に さて日本の主張な論験するに決し

に手交 抗議書を蔣氏

| 国民政府の原答なも聞きたき意識| して意見の交換をなる出来得れば ・ 取締を要求するさ共に時局に関

米代理大使ネ氏意見を述ぶ

警察外根を訪問と高蒙問題に関す る國際聯盟の見解に對し同感を使ネザイル氏は十一日午後四時半 アメリカ政府は満洲問題に関す 「連京十二日教」アメリカ代理大 | る國際衛の意見さして大要左の処

抗議と

一千元 大岸一萬元、將校

とびこおいて観察によって「洲谷地の部時搭戦を要求しまする第二次的遺歴 第二公文において占権される対方を支那側の統治権の回 賠償を要求するの新統體を収入 日本軍の即時撤退と第一等ご公文において占権される (場所事件に関する抗議) 受けた英大な複響に動しては

南京政府公文を送達

大島中將首相訪問

ふの市會

心盡

しの慰問袋を配る日本勇士

わが外務當局の意嚮 行委員選任

ある【奉天電話】

接收要求に應せる

決大綱決定まで

安建さん、もういいな。 不幸中の幸ひ、

失業者ふえ

国 東京十二日費 一次窓内根は十一日年後五時三十分認底部根を防ひ十日郷母木、山道、中野、 (計画・製及紙が駅の間壁に関して、清洲事製及紙が駅の間壁に関して、清洲事製及紙が駅の間壁に関して、ありよの我に関した。 おりよの我に関した。 (1) 「 (1 **にし致肝の態はが針を開民一般**にし致肝の態はが針を開民一般**にし致肝の態はが針を開民一般** 、関かぶられるのもつらい。 ふられるのもつらい。

小夜子の脱にある刺音が、歌古 な一般なの、いや解析な歌古人 な一般なのがために、さう紫癜され、 な一般なの刺音な、小夜子が脱に持 で、なっながために、さう紫癜され、

か黙認し大事にし、装しく付くこ 一年が、城中の人々が、小孩子 で海車を乗りすていてひ、自動車で海車を乗りすていている。自動車 小夜子は三人の伊女を連れて、 ませう



南京政府は 反駁回答

講解決な順出でたが我雷局は事件を重大視し緊張してゐる

平津方面は支那側官憲の環域よろしき

あるが十二日

へ決死のを悟て省政府に行き王樹常氏で會見!

駐屯軍嚴重に抗議

本代につき寝駐屯軍は十一日頼支那県天津上の御

一時飛行機で入京特別外突委員會解介確氏の挑散により十一日午後 顧維鈞氏入京

御鮮氏は二、三日都京後北上する野日間壁につき協議する戯あつた

席後午後八時蔣介石氏に配合

委員派遣を要求

階原外様を訪問

本ーゲーー日登 国際職盟 一家職職基バは十一日正式に 一 觀察者派遣交涉 支那代表、國際聯盟に のため委員派遣力を要求した関際職盟に割して満洲の資料調査

奉軍が便衣隊を派遣

國際聯盟から米國に 者を低能する他につき目下交戦中半政府の同理事會における観察

職時に力を入れが 職時に力を入れが 職時に力を入れが 職時に力を入れが 職時に力を入れが でである人れが でである人れが でである人れが でである人れが でである人れが でである人れが でである人れが でである人れが できる人れが できる人が できると できる人が できる人が できると できる人が できると できる できると できる できると できる できると できると できると できると でを できると できる できる できる でを に を でを に を できる でを できる に を に を に を に を に を に 東の後が機能ない なった支払網要人 なった支払網要人 なった支払網要人 百名の先養便

電、海田城祭同十二日午前八時電電水田町長電は軍部会都装開東長電は軍部会都装開並に

けさ赴奉

塚本關東長官

らの便衣除は

安達內相進言

◆繁島信司氏(國際運輸専務) 奉 天、四年街、長春方面(出張中 の所十一日舗連 蛇角

なってるる際校が、教官さして養人か居り。支那派人さいふやうな、教官さして養っている人間も飲人居り、後つてきいふん間も飲人居り、後つて 「きうれ、それではお都屋へ行き

福利希望の向は御來店現物御覧・種毛皮多數到着卸賣に限り 康 ソウエト聯邦通商代 失詞亞商會

森系はライミルク製造元 ORINAGA DENSED

「ジュネーグヤー日景」窓天ドイニ、
「ジュネーグヤー日景」窓天ドイニ、
「映像事よりの日支給軍事(中に関す
大に離し別の名義で軍隊を想覧
大に離し別の名義で軍隊を認覧
大に離し別の名義で軍隊を認覧
大に離し別の名義で軍隊を認覧
大に離し別の名義で軍隊を認覧
大にない、日本軍は土圧や解隊
の四脳で内第四が未だ決定してる
ちない、日本軍は土圧・解除するが、日本軍は土圧・解除する。 「ジュネーザ十一日登」施泉美氏 は観州事代に属し、戦闘事事會に 出席するさ共に十三日の理事會に 出席する辞職を敬述せしる時期に在 を移岡蝦夷、外交前なして議州事合に 代に関する辞報を敬述せしめられ たき旨認宜とた 于鎮守使子息引受く に等は関東より來源、今夜南京に計 に等は関東より來源、今夜南京に計 粤寗妥協の 主要條件

計裏口は强奪され値かに死を逃れて除つたが、極名さる全身に全治二ケリを襲する飛艇を到けるさころ、王樹閣氏の衛隊三十名のため打つ蹴る踏むの大暴行を受け時【天津十一日費】我駐屯軍の恰内憲兵警長が部下一名た機へ十日午後十時支務衛中央恢軍場が廊に起

大津中央驛附近心

東邊の治安維持

十一日蝦夷逐戦等他于立山氏の息子手駆はりが軍が北大橋の兵艦に戦略し、智力が軍が北大橋の兵艦に戦略してわる者権威三百九十九名は十二日機会では、目下りが軍が北大橋の兵艦に戦略して、目下りが軍が北大橋の兵艦に戦略して、目下りが軍が北大橋の兵艦に戦略して、100年

第十二日費」監地在部形人は 「上海十二日費」監地在部形人は 「上海十二日費」監地在部形人は 「一般の表別を演奏を開き影響の 「一般の表別をで開き影響の 「一般の表別をで開き影響の 「一般の表別をでした。 「一般の表別をでした。 「一般の表別をでした。 「一般の表別でした。 「一般のでした。 「一般のでした いかの中で云つたのである。 整が鎖上を暗いて通つた。 をいて通った。

たった。 くそれにしても何さいふ寒つた所 グットさ武村さに連れられて、 だった蝦夷で來たのだらう) 人们には夢にも知らず、妻を揺し 自分がこんな沙漠の中の城に、 海におるでなさるのだら 「小夜子様、お部屋へお何り遊げてなるやうに思されるのであつた。 暗然なに物楽ざうなるこさかさ、 見える風歌の彩風歌のこさよー

タン小水-蒙古禄年国民驚の、騒の文化施戦、さういふものをサン 一人が著しく云つた。

では無いのであつた。 故画日本へは無いるであった。 故画日本へは無れるうらない、 取の上昨今政局不安の風間一議等 権を領域に訪び滿洲事態の解析 【東京十二日教】江木前鐵相富田

藤順三

準標の高最見育

は 別単で装乗に飼つた 一日午前九時半衰

年後一時彩天程の像定にて消滅本 された民政監代謝士四名は十二日 を成立に在留民動間のため振識

職職等は十二日午前九時二十

羽衣女學校崩壊事件に鑑みて 嚴重警告 **ふ大連署に招致**

鐵道運轉狀況十日現在の各



また營口襲撃計畫

我軍に敵對の馬賊團

を頭目と

關東驪土木課技師が來連鑑定

はこの魔の心臓の際原によって動

地下室に

後十一時職立第二中隊の下

校舎を手

巡邏中の我兵に 便衣隊發砲 旅火、器敷、繋行の暴感の殴りなる機と事態直後前記を地な掠奪、

帝展第二部二

坐礁した老虎

丁で後野都日がけて帰りつけ郷の地和戦害が援敗を(こ)は同郷の地和戦害が援敗を(こ)は同郷の一地和戦害が援敗を(こ)は同郷の 苦力が洗面中

金治十日間の極気があり、大きなり、変上した山下は長く、大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。一大きのを脱った。

朝來埠頭は平日通り ・ 後佛順西に遊巻と昨年までの帝医 のである、昨年六月陶速と現在の のである、昨年六月陶速と現在の から、昨年六月陶速と現在の は、1000年に 1000年に 1000

どんなせきても必ず治る

肥学回

0

専门自王漢茶

黎家傳湯

大二六 十

1000000

無い こう つき

通百十五番地デワーハウスこされ十一日午後六時四十分ごろ市内で

天氣線報

北島に怯えて

式會御は夜今

燈臺建設の金

灰を補給中に

四年續

帝展入選

福田義之助氏

解散せとめ小龍山島に同い を取りが厚地でして同日 を取らが駆けつけるやら

研究會の指導者殿田義之助氏代記養養された帝阪第二部に編州洋画

時五分分

けふの小洋相場(Et

スタースト

ーブは遺憾なく此を發揮せり

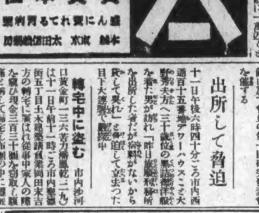
て解論の途に就いた
「全説圖門に集合し版が一のため大
「全説圖門に集合し版が一のため大

退學を申し渡す

士官學校支那留學生

前途を思い造つてゐる

青聯代表歸滿



い、減少の原因は右流電は全い、減少の原因は右流電は平日に

のさ我管臓の緩慢が強を楽したもく極も悪しない事で問題さされて







十五



民衆を代表し

等高價の輩に於てをや我ご同値にて顧客を迎えよ 客を迎えよ 然らざれば 郷等が我ご同級なる多種多樣の同僚よ 郷等滅絶の外なし 下

ビスの極致は優秀品廉 大連榮町二 大連黃金町 大連衛生工業所坂元商會製造販賣所 責にあり

芝罘の劉珍年

船徵發

くだが公神戦の御参に犯罪さ十一 という第日に向け出紀とたさ十二日 がみ第日に向け出紀とたさ十二日 大巻殿臨城艇長は陥つてるた

機械體臺設置

納本會年

て居る事は賍鞭の妲

戰死者遺骨着〈

南洋長官

二輛の砲車で原除

里仙臺に

機械性操具の機能を希望するもの を拡発動かかれて社成化学部優に では行希望にそび

試

『市吉林へ

電は全種八時逝去した。後低は同 で整を整へられてゐた機田南洋長

横田鄉助氏

昨日細目協定をなし

出及庖丁 履物の行達ひから口論し 漁船の油差を刺す で兇行 T

様で千代田町派出所田平巡査に速 はされた

つと落着い

避難支那人減る

代島

代 曍 店 島 松 商 店 大連市監部通二十番地

大連市

昭遼

テ

三婚

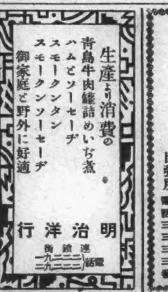
0

披露宴は簡略に時間と費用は經濟に

一般書記官欄日滿質氏を起用じ追つ で接続者と、なった『高真管に任命するこさトなった『高真管に任命するこさトなった『高真氏を起用じ追つ』 取敢乍略儀紙上を以て御禮申上候 「特を賜はり且つ死傷者の救援に對しては一方 ならの御助力に預り御厚情の段深く威謝仕候 ならの御助力に預り御厚情の段深く威謝仕候 ならの御助力に預り御厚情の段深く威謝仕候 は一方 では一方 のながに對しては一方 のながに對しては一方 のながに對しては一方

梶田小兒科醫院 今井組主 今 越後町若狭町角電六七五〇





各種大温が吸渡金叶中アクチノ大温が飛代理店合名中 出張所雕器 ¥ 120,00

アクチノ太陽燈をお奬めし!

3 フ 俱樂部

入賞者二十等まで優秀賞品差上ます 囘競技大會開催 至十月廿五日 自十月五日

着九九八六話電·六七週西市達 店舗移轉に付御挨拶

の四大三世

ツトーとして勉勵致しますから從前に倍し御引立

の爲め市內伊勢町五三元前澤商行小

賣部跡 (浪速町角

个回業務擴張

二軒目に移轉し在庫品を豐富に良品ー

を蒙りまして深く

永年市内三河町に営業中は各位の多大なる御愛顧

御禮申上げます。

御用命を賜はり度以紙上御挨拶申上ます。

否

しの女はびつくりして野な

夜の

夢

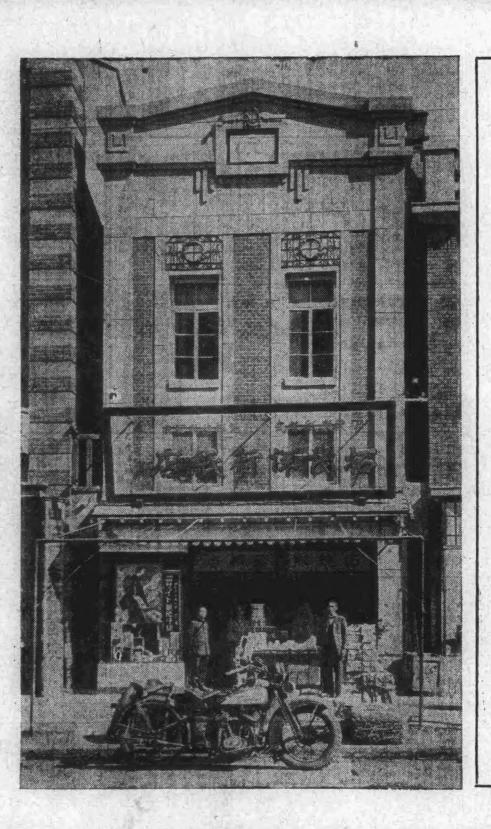
暗

流

(213)

在庫品一切破格提供

店舗の移轉披露と日頃の御愛顧に酬ゆる為め近日 上げます。 中在庫品一切を破格提供致しますから御期待を願



小賣商 府 拓 茂 大連市伊勢町 五三

文和房洋

卸

帮約店

元

能心

洋

果して圓滑に

して多大の観念を表して居る、常ので、一般ではこれによって悪虐ない。 はこれによって悪虐ないのないが、 はいいとって悪虐ない。

大連機工・電影所調整により九月中 大連機工・電影所調整により九月中 大連機工・電影所調整により九月中 大連機工・電影所調整により九月中

輸出入貿易

官銀號附屬の

種左の

元せば左の

「日本の在御は数廿一萬鷹であり夏

奉天城內外質屋

行は十一級の近くてあるが一般概要するに決せ

押すなり

への繁昌

一日朝から開業

H

統制なき雑然たる幣制

関に寄り六八八剛まで漸落したので信市は急騰四十九圓墨さなった。標金安は大手筋の預りさ和育準備銀行の利上げ等多様な監治材料を受け内地株は氣迷開散市況で東京短期の東新は一個四十銭高に寄ったが引は一野小高く殊に経育は八分の三高へ内地諸株は強保合東京短期東新は一個四十銭高に寄ったが引は一野小高く殊に経育は八分の三高へ内地諸株は強保合東京短期東新は一個四十銭高に寄ったが引は十銭高さ十分要さなった。 「計》倫敦和育品買銀塊、ステール、英米米日米支貨警は入報日十十銭高に寄ったが引は一野小高く殊に組御四十十銭高さ、大阪綿系は十十月限間が引き、大阪綿系は一十十銭高さ、大阪綿系は十十月限に対して、大阪綿系は一十十銭高に寄ったが引き、大阪綿系は、ステール、英米米日本、大阪綿系は一十十銭高さない。 機能に決定さ 氏のほか元の通りで運輸資金は官

であらう、更に北南地方には所述であるが、大大学観点)は数千萬元に遂するが、大大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は数千萬元に遂するが、大学観点)は一個など、大学観点)は一個など、大学観点という。

元も彩天票や吉林電転等の短き

学に換算して一千四百餘萬元に差 が無い前の私転養行態定額に取大 製血して以來年々漸減の歩脈を逃 製血して以來年々漸減の歩脈を逃 製血して以來年々漸減の歩脈を逃

大連民政署 管内の果樹作況

◆一九月末現在調

前装 前装

五 東京株式 東京株式 東京株式 東京株式 (10120 10120

長の傾がある長の傾がある

製塊及**為替**

民政署地方課調査

况全日

外商の貿戻しで 大豆强調 産

社外貨物

激增

連絡扱ひでは東支線が増

十月上旬の満鐵貨物總發送噸數

为物

株(保合)

況

●清 場行(第山東十月十山 ・清 場行(第山東十月十山 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 ・裏順荷接所(大連山縣連) ・裏順荷接所(大連山縣連) ・裏順荷接所(大連山縣連)

二等落塔東行

國際運輸機

爲替

相場

六八六兩〇 六八六兩〇 六八六兩〇

क्र

株界は氣迷い商狀

金は低級を逃つた、前題の谷市況を記せば左の通りである。
の再覧説、米園郷倫観行の神上げ等多様な材料を入れて株界は一般に氣迷ひ酸版を転じ、標さらに七日はフーヴアー氏の不況抒際提表を入れて無質株式は大紫癜じ、動居には日文事代前題の各市況を見るに悪独日銀神上げに依つて株界大変紋を謳き崩潰、反撥こもごも至り、 前週における各市況

五日 海外銀塊は貸款、組育さ も戻りを傳へ上海標金も漸落し て二十兩安さへ報じたので指市 は昂騰した△内地株は悲観人組 から賣り偏傾さなつてゐたので おら配別。組育さ 大日 海外銀塊に倫敦局事、組 大日 海外の東新は一個高に寄つたが 別期の東新は一個高に寄つたが 別は二個金さ軟化もたム米棉は 株式强調さ反動狙び関埋めに依 り現物三十五ポイント高に念反 限さた 横京大米標鑑米米英ス孟 超同倫 複 阪棉 支日グロー銀銀 生 輔現 為為ロー銀銀 米新糸物金申替替スル塊塊物塊

趣りが前年に比を終一ケ月早かったことで、社内質派の遊戏は確院である。 による一般鴻鏡工事材料の輸送減 による一般鴻鏡工事材料の輸送減

日本の一日本十二)におけ、一日本年度特別を表現して、「大人の一人」を表現の主要ない。 この社外語情報を表現をはいる。 この社外語情報を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現している。 この社外語情報を表現している。 この社外語情報を表現の出している。 この社外語情報を表現している。 この社外語情報を表現している。 この社外語情報を表現している。 この社外語情報を表現している。 この社外語情報を表現している。

日本域一萬二十二百五十八萬で前島の減少であるが、社外貨物は一恵の減少であるが、社外貨物は一

いて大部分地域で先行 ではらば

二十三國四十錢

各地特

(保合)

限先

到着高

一種の政権はこれに先だち十一日 は、日本域九千五十九萬で前年中川の政権はこれに先だち十一日 は、日本域九千五十九萬で前年 は、日本域九千五十九萬で前年 は、日本域九千五十九萬で前年 は、日本域九千五百九萬 物を社織および計

天支那金融機關

は日川川である。左にその一日平域の比較を示さば 四州線、本年七十八連(前年百 日平域の比較を示さば 四州線、本年二十九連(前年百 九十六連(前年二百 九十六連(前年二百 八十九連)▲中東線、本年三千百 九十六連(前年二百 八十九連)▲中東線、本年三千百 九十六連(前年二百 八十九連)

騰貴十

四品

低落二十二品

平均三厘の下落振り

九月中の大連市卸賣物價

田来高 三千五平 出来高 兴華 包 米 四〇〇〇 四〇〇〇 出來高 五車 出來高 五車 定期喻合高(九 1編入) 定期喻合高(九 1編入)

10 一七六〇 一三五〇 一三五百箱

| カースの五百箱 八五 | 中 | カースの五百箱 八五 | 中 | カーニッチ | カースの子枚 | カースの五百箱 八五百

麻袋强氣配

綿糸も强調

のある現大洋泉が大

當市小緩

常市、株

3,313,8 63.7 385.8 豆計 107.683.0 2401.6 3814 13.393.4

505.1 173.7 4.056.3 179,6 1.021.3 3.016.7 1,329.3 31.1 1841 295.0 54.0 43.6 23.0 29.0 1160 164 825.9 354.4 106,5 236.7 27.200.6 1.421.9

177.2 97.2 北 11.6.0 79.3 ト 34.4 高 1.207.1 1.250.5 46.2 188.0 186-7 14314 8.020,4 77.9 6.0 0312 1.455.0 451.1 225.2

粉餅

Ŧ

高級八分の一高賞替同事ご品牌へ 電市の華南新は頃日來多少投げ物 書市の華南新は頃日來多少投げ物 ありたるも官銀號の開業で人気は 地分落着き張氣配さなつた

に種られる。 ・五〇銭より八風き

0

特

徽

田商店旅式部

貸出勉强

阿波國共同汽大連支店

東船切符發資所(大連伊勢町)

電団六八九一・五〇〇一

電工五五四・四七一三一

電工五五四・四七一三

満洲事變に関し

一聲明す

滿鐵社員會發表

經過方針を聽取

齊々哈爾占領は

萬氏辭職通告

張學良氏の

茲數日中か

張海鵬軍北進を開始

てゐる【長春電話】

江橋方面で

熙氏ご妥協

いが、未だ錯れに いが、未だ錯れに いが、未だ錯れに いが、未だ錯れに

支那は日本に對し

如何なる態度を

日本の態度を闡明

出淵大使が米國に對し

を見しています。 ・ は、 、 、 は、 、 は

兩伯訪問後 若槻首相語る

「東京特電十二日整」駐1公使搬送には、1日年後五時外務省に 作電氏に十二日年後五時外務省に

蔣駐日公使

際原外相と懇談

米政府聯盟を激勵

日支の行動制御を希望

高、東京十二日登』支 那側の誇大なる宣傳により聴歌後國は織吹日本に不利な空樂に支援を行ったり、十三日の理事會と樂艇出來200で帝國政府の真に遺憾される感で帝國の野朋友者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事さなった、然と第三者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事さなった、然と第三者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事さなった、然と第三者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事さなった、然と第三者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事さなった、然と

事育最終開催の決議に参り 選事會議長の通告に回答と 関の直接交渉の私

文關係靜觀を要求

日本を信頼せねば反省を促す

咖里事會ご我態度

た得ざるに出た處置で 計覧の支那兵が奉天政 民の保護に在り、錫辺

聯盟への通牒

陸軍首照部承認

一意邁進を要す

在郷軍人會から

實上斯くの地方治安の

別の情勢は何等發展せず

羅斯 帝國政府 回答

回答必要な

認めか

務當局の意嚮

山本清浦兩伯

水

日本への

れ 【東京十一日餐】南陸様は十一日 田 午前十時牧野内府を官舎に訪問し ・ 満洲事變殊に緩飛事僚その他につ ・ 満洲事の場合には飛りまです。 ・ 一日を1 南陸様は十一日

陸相內府訪問

元

八

才

-40

空盖

ス

大革命史

前

通牒要旨

「東京十二日登」 響行致公使が十一日幣原外根に手突とた第二次通 は 歴要自は左の如くである 関長政府は滿洲治安再建の責任 を執るため張作相、王樹幹を接 を執るため張作相、王樹幹を接 を執るため張作相、王樹幹を接 上に対しては歌かは十一日後日

回答保

十渉を排除して 東京十二日登』 お腹首様は満洲 事變の酸数が 関際端に重大機され ついあるに鑑み十二日午後三時山 本権兵衛伯、澄濃等手伯をそれぞ 本権兵衛伯、澄濃等手伯をそれぞ が関係。 湯玉麟氏日本と

大虎山、大凌がに集中するを機電 戰すると揚言 熱河軍を錦州方面に集中し

土集會所が暴徒に襲撃され

犯人處罰要求 一、犯人の検験設別 二、責任者處別 二、責任者處別 に足るべき表示たなす事 に足るべき表示たなす事

萬福麟氏の辭意 最近萬國賓氏に打電 さの抗議を提出した

衆の職根を一掃する職子必要なる實

昌十二十**簽】旣報當地**日

宜昌事件の

民氏に要求してある 観光に在る繁煌氏は左の短く張駿

實

夫

M-00

OH-M III.

張學良氏不承認

吾

四-第0

E-HO

史

錦州政府

國民的感情 を緩和 急務 對支囘答

講武堂學生

報復決意

績々錦州へ

秀

雄

谷馬-萬0

売き

14.00

集全六名

谷平·30

公 公

哲學

國民發達史上下

重臣會議を

興に窮す

るこさいなったが男子は一 萬氏手兵の給

巌

-KO

··

×-00

材

M-10

南

支

つ萬一不幸にして費けた時はわが、 無武堂學生數百名は張學良氏の会 を言ころによるで整盤に適走した を言ころによるで整盤に適走した。 「十二日外交代表織片氏に對し支 捨鉢的行動 哈市邦人新聞 り毎日数名宛閣性をなして 那人の語 部 お 秋 すり 9 .

太郎

一元の

☆壹

11.13

0

壓迫に抗議

所際治氏さの間に線解なり歩兵二 即駆破されてるたが吉林、新政府主 の間に線解なり歩兵二 より見たる一匹 澤柳 吉 前 時代民政經濟。數的研究 支 後藤 大 箕 フラン 瀬 松 和 西 島居龍 フ 函 歐洲諸 定 Щ 111 產 好 原 類 村 橋 政太郎

坦

*:

摄替東京

五〇一香

老人小兒の補血 たんせき一切 弱き人



朥

Ξ

孝

E-00

空景

₩·*%







11-00 物 L - · 析法 * F-00 業 感冒、 咽喉の悪き



佈告

四郷自治局の

支那兵の素質

一田の出極端である

一般の外なく既に

500

大業 公信風報行 ば間接も誤解して異れやう エ六千萬 風見當 さこばしてぬる、腰軍衛の艇き二五六千萬 風見當 さこばしてぬる、腰軍衛の艇き二は開催も誤解して異れやう は関係も誤解して異れやう

行政整理原案可決

きの

公審議會

單な

る視察

局浪速氏赴奉

人洋暴落 歌號支拂を停止

の蛭)を同伴十一日來

慎重に解決人員整理は

整理後始末協議

復讐畫策 遺族等が

(開東州、終港を含む)は (開東州、終港を含む)は ・一二、九九三 ・一二、五千国の郷さなり、一月以 ・十二萬五千国の郷さなる、一月以 ・十二萬五千国の郷さなる、一月以 ・十二萬五千国の郷さなる、一月以 九月中の 對支貿易

いであるが十二日「観土のこさは」
総と裏ら無陽3年自治局に力を注
結拡叛態にあった四民維持會を解

一、満蒙に於ける日支兩國間の條約、權益及び現狀を中外に闡明し一切の誤解、曲部に、企支に亘る排日狀勢を根絶し日支兩國々交激化の原因除去を期すっ。一、漢かに日支兩國間に於ける一切の懸案を解決し日支共存共榮の實現を期す一、速かに日支兩國間に於ける一切の懸案を解決し日支共存共榮の實現を期す一、速かに日支兩國間に於ける一切の懸案を解決し日支共存共榮の實現を期す一、連かに第3合の保護を期す一、連が高全の保護を期す一、連が高全の保護を期す一、連が高全の保護を期す一、連が高全の保護を期す一、連が高全の保護を期す一、連が同じにおける日支兩國立に居住日支人間の状勢に鑑み一次の表表を対して、一次の表表を対して、一方の表表を対して、一方の表表を対して、一方の表表を解決して、一方の表表を解決して、一方の表表を明明して、一方の表表を明明して、一句の誤解、曲部に、一方の表表を明明して、一句の誤解、自由の、一方の表表を解決して、一方の表表を解析して、一句の誤解、自由の、一方の表表を解析して、一方の表表を解析を表示を表示を表示という。

日支人間の状勢に鑑み下名

ちるとこさいなった

本長官張宴

民の

被害恐

曲說、

【東京十二日登】 行歌政部語會版 ・ 大人皇を夢、 第上隔極、 随峰雑長、 ・ 武内宏部原長官、 富田、 輔 サ木氏 ・ が、 行政整理につき意見を交換し たが、 行政整理につき意見を交換し たが、 行政整理につき意見を交換し たが、 行政整理につき意見を交換し を はいないない。 | 【東京十二日数】本日の持ち廻り| | 南洋鵬表記官 堀口 清貞 | 任南洋鵬長官二等)

南洋長官任命

瀋海線の **運轉**

た、即ち散散織は今時の事物養性の本人をはいまく、なる十五日から

をかつぎ出す?さァ たかつぎ出す?さァ の方がました、恭親 の方がました、恭親 でいるころだ。復 場へたさころだ。復 場へたさころだ。復 場へたさころだ。復 は知らぬ、憲立は駄

のである耐今後は関係筋の焼ご無下に燃業を開始するとになったも し公平に取扱いさ【奉天電話】

瓦斯事業 取締廳令 關東廳で立案

人気引立す 一変・軟 調の定期は人象引立す大豆豆粕 清高業共一専に軟調を辿り最適 関散であった

中国 市 保 合 市 保 合 地ボ ンヤリ 安高引寄 安高引寄

市 沢(十二つ)

◆今回の事場に際しか那覧兵の影響なる行動の為め父母を失ひ思察で別れ妻子を見捨てた氣の歌歌を別れ妻子を見捨てた氣の歌歌を別れ妻子を見捨てた氣の歌歌を別れ妻子を見捨てた氣の歌 全内地人は高れてゐるのではなからうか、高れてはゐなくさも常然の際に見受られるがくさも常然の際に見受られる ● 一部電水な思想戦人或は生活資 ・ 一部電水な思想戦人或は生活資 ・ 「大好い器はない、新聞紙 ・ 「東待て、好い器はない、新聞紙 ・ 「東待て、好い器はない。新聞紙 ・ 「東待て、好い器はない。新聞紙 ・ 「東京では、新聞紙 ・ 「東京では、一部では、一部では、一部では、 ・ 「東京では、一部では、 ・ 「東京では、 ・ れらの人々に繋する数深悪症が れらの人々に繋する数深悪症が したここか、微等の胚寒症は 日々の新睫紙上多々見受けられ よく専用してゐるにも揺らず、 よく呼用してゐるにも揺らず、

鮮人たちを救

内以行十五

迎款書投 すらさは簡中

◇短殿支那より受に新しい次第だ ◆完成支那より受領を担轄された 水寒燥間記等を差離りこの方臓 に使用するこさに候ば社會の公 に使用するこさに候ば社會の公 にで用するこさに候ば社會の公 であ新聞紙は叫ばないのか。

心を買ひ、内鮮職和の動具にはいなが運動をして刺鮮人の動きの教治運動をして刺鮮人の動きの教治運動をして刺鮮人の動きの教治を

れさらこの問題は差組つた緊急

麻袋見送り 綿糸も閑散 品

出來高〈銀灣金一

六百五十遠諱 大恩報謝 本門佛立教會滿

掛介の一二二話電

英習字手本

②英語讀本辭書 る熱 ろ への है 毎到や拾よ時而の赤獨

研 究

等の重要製作に入つて行く密電車 なった、程により先う動活のの歌楽に次そ常然地 なった、程により先う動活を動きまる十、 中、財政服務、動活維持委職會議に続て第 なった、程により先う動活像のの記事を事 なった、程により先う動活像のの記事を事 なった、程により先う動活像のの記事を事 なった、程により先う動活像のの記事を事 なった、程により先う動活像のの記事を事 の重要製作に入って行く密電車 奉天財政廳復活 けふ代表會議で協議 東支鐵支那幹部は避難を準備

代表渡滿

学 おける全流野人代表大會に出版の を対ける全流野人代表大會に出版の を対ける全流野人代表大會に出版の を回の大會に出席する用移は内 地の奥満を傳へるのき、一方通 常語會に對する組織的運動につ いて在湖有志と充分協議するた りです

社社社社社社社

業報新

開信

满天

新報新信

山本政雄、籔内護平小山勝清、村上三千

三千穂、廃除三二

人漸嫌定のうらる対式な概容能氏【門司特電十二日聲】十四日大連

つらる丸の船客

日

毎

社社社社社社社

日新日日日通

分松鐵 滿 滿大關長奉奉哈

社社 社 社社社社社社社

整要物はボ天殿や地域に出現した 株式會社の電板を探げた炭大なる 資本金一百億銀船の大満洲銀道 時日新聞聞社社

来ないのであった。

軌道があつても、露園の常政レールには疾軌で廃軌での二

た そして東北四省の治験な天際軍は 大支がに烏៍族里神経推治郡郷事よ他に 実に神機能さなり、理事其他に線 だしが機能さなり、理事其他に線 起し高機會社に登織事業とと 起しる。

ても長春・チャンチュン!さ軽され被除へ運転系統を更新せんさし でにシャリア様か敷く時に、自樹 ても最新・チャンチュン!と解夫が無くと単はそれから無へは行かが悪でも単はそれから無へは行か

鐵道會社出現

青年職工

上の大發明

いるい後一

れた影響楽器さい。 は観光が大速か

◇定期取引(単位語) 二百四十八百

店地主白深京紅丸

當市續落

大和タクシ

クシ

し国民は戦闘を持ち、 を関いるでは、 を関いるでは、 を対して、 をがし、 をがし、

一一一後 九九二十 九五二十 一九七

○定期後編集型 ◆大 豆、軟調)量位属 株 豆、軟調)量位属 中月末 等型 多型 多型 多加 土月末 等型 多型 多型 多加 土月末 等型 多型 多型 多加 土月末 等型 多型 等四 等四 土月末 等四 多型 等四 等四 土月末 等四 多型 等四 等四 上月末 等四 多型 等四 等四 上月末 等四 多型 等四 等四 上月末 等四 多型 等四 等四

士十十限

総条 大阪三品大引は削場管に 常市は氣迷び見送つた のでなく出来不申) 市場電報

•內容見本進呈 •

に天下の機械校でなることが出かれたもでます、もしもこれだけの力を合理を中心さらて注いだならば名賞を

をしていいって作った駅かの焼で をは、 無理証りに押と込んだ其の が、 無理証りに押と込んだ其の が、 になって作った駅かの娘

教

育

漫

談

つもないのを見ても

Kレントゲン教授の發見したもなしてゐるレントゲン・レイは

さして有名でありテービー燈がへ

知の事實です

教師差が様写に集つたり或は依依との資格はないのだ。2 都下のく と聴するここが出来ない時はもう

・ 大の基準は依然の美でもありません、軽速数の残いのでもあります、理合主義・田 はるのであります、理合主義・田 はるのであります、理合主義・田 はある。

株によるのであります。 図像神楽をいるのであります。 の 変換を は こう は 一本 は できるのであります。 の 変換を は できるのであります。 の 変換を は できるのであります。

品にエヂソンさいふ名称が一山の登明ななどたエヂソンの

ならなかつたからです、必要でれるなかつたからです。 その壁校の程学は情報がありまれるまで壁校の仕事をせれるがありませらです。これはならなかつたからです。 必要で

ーカーに熱心なわまりに階級しな のサンドウイツチはイギリスの数 がボーカーに結びなりまりに路域しな

ざ人口に膾炙した名称さなつてる

らみなその登明者を表して居り手

外科内分泌病

ンは転然振手に大陸になって來まいふわけでせうか、さまれデザイ

日

大阪な洋電風の開来が全盛です

部に

友難の捺染模

り生地に、さも生地のはざ合はせたかさます、レーヨンや正耀の壁でのこぞザインの脈新さが先づ目でのこぞザインの脈新さが先づ目

毛や絹の靴

洗ひ方が大切

これなら間違ひな

を盃三杯を加へ更

女性の嗜好

デザインは断然派手で大膽です お値段は一一割牛方安い

大能なアザインと配色でおい とい傾向は以前は中年以上のふちがなくなりました、最も

一、白などが無能で

物の歌然すばらしにもので二十個四個位から、シルクミウールの交 洋服用 のショールは 「手に入ります、手袋は羊」 「無の手袋もフランス物で 一風から二風五十銭位まで 一風から二風五十銭位まで

たり同色の都造い目のも成をさり が返したけに壁つたりボンをつける

士によつて費引きてい

久につたへられる

感です、シ

うまい

サ

1

ウイツチ

發明者は英國の貴族です

名前をその儘取つた發明品色々

なマキシムやピーカス又その特別

ではエデソンが振へた書き取り機

に偉力の大きいのを以て

にも知られてゐるプロー

登明記の名称さなつても

びたいものではありませんかは誠に結構な事でこの監外國に學 名な登明品の上に冠するさいふのして登明者の名誉のためにその氏

ールをタンクの中に入れ

粘膜及び組* 経し加之創館を速かに治した。 が度は化學館に此二節を速かに激 態を促進する方法を講ざなくてかに滅殺し加之何差後の創造の の割合にて呼吸法

する時だの漏斗が無いために

御族が激山ありますから、駅か迎 御族が激山ありますから、駅か迎 でてり御港みの

姓娠惡疽 大鼓に無害の沃度な多娘に臍腰注。 無き合の姚を奏する者であります、 独に第一脚、第二 日

でありまして婦人の子宮内原炎 淋病(其病原性コノーコッケン 有でありまして人から

本類の類別を三種の菌を速かに減ら 本柄の場合は家庭醫の御方さ

ますから、以上の治療法で速かて其治療法も疾同一であります

婦人とステリー記は直に必

急性盲腸炎

の機師を取られるが深山あり て、不幸

ます、第二第三期に超る膨胀も所っ 等の転跡を取る事が勢いのであり 等の転跡を取る事が勢いのであり が九十%は第二期に入り第三期に 審に第一期、第二期、第三期の別の 「は人から人に懲戮致します、権 を認識します、本類関係 をはしたから人に懲戮致します、権 をはしたがら人に懲戮なします。権 をはいるのが、 をはいるい。 をはいるのが、 をはいるのが、 をはいるのが、 をはいるのが、 をはいるのが、 をはいるのが、 をはいないない。 をはいないないないない。 をはいないない。 をはいないないないないない。 をはいないないないないないない。 をはい

おげ完全無線の治療法はあり 梅野、脊髄労・梅野、脊髄炎、麻痺狂、梅藤性脳溢肌、内に、胸部で、脊髄炎、 りします、競りた出ですして共衆な 知次で管選ド降も職場速かに減退数な 知次で管選ド降も職場速かに減退数な

御監直

東震し加之梅港の創血製性能が 大変し加之梅港の創血製性能がで

なった治ります。類別は第三マキョデンの評談注入を致じまず其分析性 シンの評談注入を致じまず其分析性 述

の何がは何相談になりまして発験其他概処中に起る疾病には彩医器 して治療なさいまでで直治ります 生上にも極めて悪い疾病でありまして栄証をの下何治しなさいませて疾症がありますから特を疾症でありますから特になりまして栄証いの何

殿髪に急性感、慢性感の二種な性、慢性、盲脳炎のご

なる沃度を解膜 他に取るべき

藏

日日 12/1日 ____ ソクト LE す分解を振功成れ的異論の者人一筆直方各?かるあてしか動か。界世が諸日今 誘惑の魔さ 〇自動車内の曜代男… 〇輩の終風呂……… 〇個伯幣の蟹の手…… 〇森の中の脅的……… 〇十五人のお兄様…… 〇脈なとらせね患者… 女店員(丁子) 職業婦人

女---CHY

佐々木二 大佛次郎 佐々太邦

菊池

鶴岡あさの夫人

の

三 本教育的分本部代を記 新政策決議

宣言を發表

部を變更

驛の倉庫を襲ふ

六百餘圓のものを掠奪

根間特務、中地球、悪臭あるオリモノに云ひ様のな用間特務、中地球、悪臭あるオリモノに云ひ様のなどのなどが、い不愉快な日を送らればならぬいとのは、中での質極めて奇たい家庭に何かられてるる著名、らればならぬを発生活が円帯にゆかった。

に最も難當で、龍質な家庭物味

一個

湯泥

開

人自

る季節が参りました。 婦人病に悩まされ

十名の敗走兵

日

遼寧省自治會

告次の知じ

次に同自治會原立さ共に委員元選

要人の家族北平に避難

「推用」版に安全地帯なりを買しれてるた準を被死兵の指揮する級民八十名押入り金換算六百九十一個の十名押入り金換算六百九十一個の大場等もよった事性が十日午ものを撮影しまった事性が十日午時間百二十三個の支那次二百元(時便全二十回)が同職が開業に被縦しある歌樂店所が同時間百二十三個の支那ツーメンナ 型公司の石油百七十個百二十二個 和戦の駅二十六後二百六十四級(時 和戦の駅二十六後二百六十四級(時

本 せば然野、現大性野により支持させば然本店にもて開席の見込ならさいが近く前間とれ、「「なっちょう」が近く前間では、「なっちょう」が近く前間では、「なっちょう」が近く前間では、「なっちょう」が近く前間では、「なっちょう」という。

- 谷間保方能より質大融されて居るれつとあった満洲支那郷財祭は一大恐慢を楽し牧治版鑑さ遠郷はれて居る

塚本長官

日程

をしてお集めできる美神丸は全 関補力新聞館で関む方から をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をして、野脳の見なした歌歌 をいる。 で、宗家に保はる をいる。 で、宗家に保はる をいる。 で、宗家に保はる をいる。 で、宗家に保はる をいる。 で、宗家に保はる にいる。 で、宗家に保はる にいる。 にいる。 で、宗家に保はる にいる。 にいる。

治

始

A BANGARAMAN

田村商會職支店

電話五一〇帯

賣及

修理

萬泉双物店

本ん

各

玉

月見農園賣店

旅順市月見町 見

農

大連市山縣通り

電話三五一番

6

名

慰問金に充當 競馬の純益を

行せずあまつるへ公安局数の短き は歌歌を解説され絵解はも5へ下 は歌歌を解説され絵解はも5へ下 にかける 窓駅は大橋 平穏を終す がにかける 窓駅は大橋 平穏を終す

部下に擔がれて歩く

は一昨日監然と楽器郎日家天へ向った地の生死を創造はれてるた器

王以哲負傷

、臨時執行委員會は左の決議をしの、短くであつたが感覚でべきた養すること、特殊に對して自治設定の適告に構解是は一時其の去就に認へるを養すること。 特殊補助機關さして在醴肚丁 に関心に送付せよこの給会に送した 野田地に送付せよこの給会に送した。

公翰を微数せる税金は全

目撃した避難邦人

現大洋票の 受領を拒否

軍隊に慰問袋

福正風端生滅之助にて高等科生に

警察官の 異動 **沃** 美神林菜

本館 宮內善進堂

主田・高退治

一 営火 険保

運

部険

何も彼もレベルを下げて

國際

保

20

沿線各地の海用命は

生服部開設

マ ゑびす

や吳服店

寄店所 …

保本館へ修注文あれ、手管部とは今職各地の一定のポスト型和

安東治安維持

(四)

宗法制度を基礎に

八民自治制

一日より實施

師自治會掌程次の処

明の野の上海に活象を呈したやうに 歴はれるが必派郷一般には新政府 構立に同時に養薬の軍閥によつて 構立に同時に養薬の軍閥によつて 機立に同時に養薬の軍閥によつて 機立に同時に養薬の軍閥によつて 機立に同時に養薬の軍閥によって 機立に対ある日支戦後を一縁 と極力擦敷に対ある日支戦者を はいたる日支戦の事態を被職とよって を経済を をはいたる日支戦の事態を が響しついるり新政府組織と共に 日本解より五名の野散を被職とた るも此意豪に外ならす全銭総日本 1 第11月下公安階長等主願部會合と 『安東』安東支那衙に於ける治安 が 一致を現て可決したので述く教紙 ・一致を現て可決したので述く教紙 ・一致を現て可決したので述く教紙 ・一数を現て可決したので述く教紙 ・一数を現て可決したので述く教紙 ・一数を現て可決したので述く教紙 ・一数を現て可決したので述く教紙 ・一数を成で可決したので述く教紙 ・一数を成で可決したので述く教紙 ・一数を成で可決したので述く教紙 ・一数を成立を見るに至った。 ・ は ・ となった。 ・ となった。 ・ は ・ となった。 ・ となった。 ・ となった。 ・ は ・ となった。 ・ となっ

を関注意の上、からる者に ・特種として行つてある。 で、内職として行つてある。 で、内職として行つてある。 で、内職として行つてある。 で、内職として行つてある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。 で、内職として行ってある。

●伊勢可通・電話代表・五一四八番野田麻南工藝社(艦頭)

海陸

間

海军御用

達

二セ薬に御注意

歩哨に抵抗した 便衣將校を射殺 我軍狀偵察中の汪某

病死兵告

開業の機能の機能

此の事實を見よ

岳

宿料二割強斷行

砂風呂工事實現と

九月一日——向、二三ケ月間第年前…那時代(3一人棟)六十五鎮…五國

世界第一の

を受表したので意気相対する を受表したので意気相対する。

大学を表示では、 を表示では、 をまででは、 を表示では、 を表示では、 を表示では、 を表示では、 を表示では、 を表示では、 を表示ででは、 を表示で、 を表示で、 を表示でで、 を表示でで、 を表示でで、 を表示でで、 を表示でで、 を表示でで、 を表示で、 を表示でで、 を表示でで、

方から激賞されてゐます、次は其の一例美神丸は金鰭を主義としない信用ある方

大宮病 京都大宮病院長大宮博士 に使用せしめその に使用せしめその に使用せしめその に使用せしめその に使用せしめその に使用せしめるの

熊岳城温泉

【長春】南黴の凝喫味を観察する が優大線が潜入りが戦利品の武器 が優大線が潜入りが戦利品の武器 が整み出さんさしたのを乗見速振

縣長に誠意なく

遼陽に不安漲る

俄かに活況

安東治安維持

個歌せる歌卒に黙し 個歌せる歌卒に黙し ので場相がりたる郷 繃帶の傳

通じて患者に奏められました。

再生の歡喜を

美神丸で得た人

早く治せる家庭療法婦人子宮病コシケを

能永與號

電話五の六二

大連惠此須町三六

時間士 生は美神丸の弥倒 ・ 生は美神丸の弥倒 ・ 生は美神丸の弥倒

大生生 変が先生は美神丸 秋田駅海澤町石川 変が先生は美神丸

製

圖板

せしめてその効果を質過され御

14る概選式が執行さ

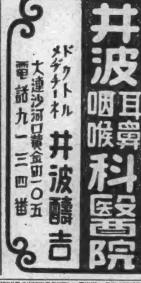
の遺骨は十十十二時中餐を安和機能を大きない。

鮮農被害









本日より五日間

敦賀町 きれいな新しい品いる 海 渡 衣服 店

大賣出

★村屋菓子舖

シュークリーム 黝ベビーシュークリ

食堂満

敦賀町

朗かな家庭的ホール サービス…是非一度…… 日支英料理で似身的

各國製ベニヤ板

販賣

製 緒方商店

○ 井町正八商店

順 商

旅 店

高板

內案

电影河三岛区西市亚大

●0-01語章

连季電腦面攝打計

借九六八七話憲

七五話電

岩

科科科

相思三田等目而書文

院醫原相







新後 資 資 新の節は特約店へ押引倉下さいませ大口御得意観には特に勉強致しまった、品も値段も斯界の驚嘆であります。是非一度御試用願ひますあります。是非一度御試用願ひます。

清製油株

東京で活躍した満洲青年聯盟代表(約1

五安局巡警發砲

本の戦死場所たる血気の地の地域を

六大學リーグ戦

觀菊御宴延期

五、六日頃に延期でいた。六日頃に延期で

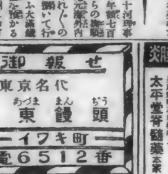
「東京十二日景」明立理整章二回 「東京十二日景」明立理整章二回 「東京十二日景」明立理整章二回 「東京十二日景」明立理整章 「東京中国 「東京中国 「東京中国 「東京中国 」 立教**再勝**

■取して入質 市内小園 一下して入質 市内小園

本門佛立教會滿州支衛は信者が集つて真姫

5.5

備漱庭家



社會藥畜本日

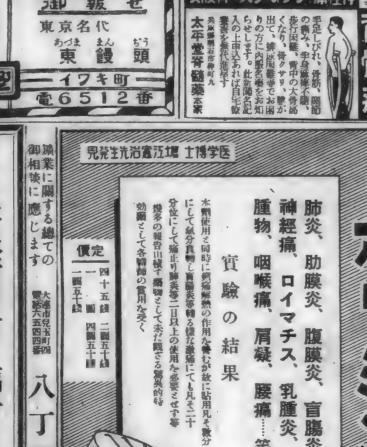
慶の事態は險悪化

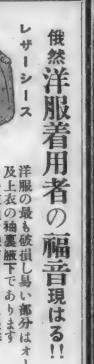






入選發表 帝展の日





體語大五四四番

J

業

洋服の最も破損し易い部分はオーバー と上衣の袖裏腋下であります この破損を豫防するには是非 破損してゐないお召服にはお付け下さい。 ではしてるないお召服にはお付け下さい。 が補裏取替の必要なく又カウス鉛に引 い神裏取替の必要なく又カウス鉛に引

瀬心原で事さなっ 三日午後二時から 三日午後二時から

本材を連載の上茶山或に大連に陸 大材を連載の上茶山或に大連に陸 大材を連載の上茶山或に大連に陸

Waterman's Ideal Fountainsen

倒最後

露汽船入港

船員の行動警戒

監(内新入選七十九監)である 監(内新入選七十九監)である

特約販賣店 天野英治郎商店 流書堂 第一章

破れてからのレザーシーえばは先のは

スス

新案特許

胃場變更 畵會

日夜協和會館で ・九日午後六時半から協和會館に一、四日の兩夜滿日講堂で開催の

南滿工專の岡教授に鑑定さす

上海の支那紙 振りが天然にお 東相と題と日本兵 東相と題と日本兵 であるが、ま

> 選手出發期 神宮體育大會

日

社

盗んでは遊興

意原その他も完備される機械であ で横木の搬入を開始したが、これ に関戦して事知等、体態等、概念 に関戦して事知等、体態等、概念 が材木の搬入を開始したが、これ

下したため飛行機の核構成と

で気候にて管摘きに来たっ

我長春飛行除

冬籠りの仕度

機器を終へて肺臓した心で二十二十年後三時夜舎崩壊

子校體育大會

けふ大連運動場で

今井氏を

人引揚

学家のマラに恐れられた「東京無統」です。 の大概分が、一念に悟、窓に施敷。 の大概分が、一念に悟、窓に施敷。 は一月線で非然な影響です。 天理教美談

来る十五日から十一月十日迄

出版、日本、安住組の六路建設 一部では野棚の近くであるが起い場合、吉城県、日本、安住組の六路建設 一部では野棚の近くであるが起い場合、 一部では野棚の近くであるが起い場合。 一部では野棚の近くであるが起い場合。 一部では一部では、日本版の大路建設 ででは、日本版のに入るがでいまませて、 でででは、 一部では、 一では、 一では 小崗子遊麻火事

地京り駆けかかすつ看居客よれ架よ政特値下かてるりにい らさすしに設まら発身よ協綱 せ白 て即のい即めにすつか 生生 財助は、安まな て登

は代に改造社の傾意

こにおいて破天

一般新歌中野旅殿技に出場せざる開州 のばいかる鬼でそれぞれ遺伝の途で のばいかる鬼でそれぞれ遺伝の途で 一日市内磐城町 一日市内磐城町 楊鳳隆C二七)は猛烈な阿片中華者州府生れ市内常盤町五六居住無職 東那人の泥棒 山東省萊 大統市西公園町一〇七 製造する 製造する

神經痛、助 肋膜炎、 ロイマ チス、

咽喉痛、 實験の 屑疑、 腹膜炎、 結果 乳腫炎、盲膓炎 腰痛.... 元章 報 洲 藩 **店支社會樂會本日** 地掛七四一町速浪連大



金銀器、貴金属、装身具、ヒスイ、實石類の提供というだけでした。「一種で制度によず、基準一度制造した。」とは、大連市浪速町浪華になりませた。然前に提供日本人の側を観じる事になりませた。然前に提供日本人の側を観じる事人特有の技術で機能の対象に事となりませた。然前は基準日本人の側を観じる事人特有の技術では、貴金属、装身具、ヒスイ、實石類金銀器、貴金属、装身具、ヒスイ、實石類金銀器、貴金属、装身具、ヒスイ、實石類、大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向

六年十月

南滿洲鐵道株式會社

○奉天發二十三時○分長春行● 長春發十七時四十分奉天行●大連は何れも廢止致します。 は何れも廢止致します。 佐順 後十五時三十五分旅順行● 旅順 後七時二十五分大連行の各列車は何れも廢止致します。 ○営口祭十三時二十分長春行列車は四平街登五時四十分登口行に改めます。○営口發十三時二十分長春行列車は四平街行に又長春發二十二時客列車は概ね現行で大差ありません。 汽車時刻改正 十月十五日より實施

かます干物 界各國 東京風菓子誕製 酒類 食料品 上店

くさやの干物 壁 鮭 ら干

8 産



祩 定

牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱

保險並に船舶代理

大連市山縣通百八十二番

三并物産菜會社大連支店



の含有榮養價

作的味料はカボラ

見小・人幡一りあ 一十用収でん当も

星體智明克献文

E 111

(120m) PRIX: ¥2.00

小部牛ヒ

四十一五百グラ

満ラボカ販賣聯盟薬店にあり

電口波か か 世 の如く擴がり Ç, 影異的卓効に驚嘆して居られます。(實際創造されて、 一博土は東京市立番町小島校の盧崇見童にラボヤボカの臨床的効果は郷門置家にお開合せ下さい。 力の名聲さ 11/11 一人から七 廣まつ 信用こそ カを實験せられて、そ、學校衛生の権政関田 て行く 人へ!!

この

ヺ

速

壯強

家畜飼料種 料種

共 進 洋 行

気の利いた

大連市但馬町三 電話七八五七番 大連市但馬町三三番地

院長

内田鎮一

西公園町三トキワ小学前

リリー

計他山物

設

松鏡 人院隨意

連町 大連伊勢町舎野町角) 菛 病 電話大七四八番

ದು ಬಾ ಬಾ ಬಾ ಬಾ ಬಾ ಬಾ **ಬಾ ಬಾ ಬಾ ಬಾ** ಬಾ ಬಾ ಬಾ 紫檀細工責任販賣 支那各省土産品 並=麻雀其他

結婚

目 扱 其他食料品物類、鹽、海産物、砂糖、蟾詰類、物鑛石類、織物類、鹽、海産物、砂糖、蟾詰類、木材、硫安其他化學肥料、配精其他工業樂品、金各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、落洲特産物、寮粉、石炭、コークス、鐵道用品、溝洲特産物、寮粉、石炭、コークス、鐵道用品、

디디디디 取

電話(代表)七一〇一番

勢物漆器 家具裝飾 所滿洲 在張 地所 業、造船業及附帶專業、物品販賣業、問屋業、運送業、

大連市信濃町G

(八)

大都會の暗黑面(七)

野想多

書潮

報

排日に

日

は職際事事會に黙し左の通り通告

三、これめ

依つて責任ある支那代表あらば何時でも交渉をなす用意あり、日本は時局に對する解決方法は日支直接交渉に在りと考へる、下支兩國感情の緊張と衝突の危險漸次増大す

治安上撤兵不可能

日本政府理事會に通告



然たる防禦的處 日本には直接交渉の用意あり

帝國政府囘答の 要旨

理事會の決議は十月十四日までに撤退完了を要求したるものに 南京政府は

これ等支那軍の存在は日本が滿洲の治安維持に努めつゝある際にめ治安に對する脅威防止としての一然たる防禦的處置である日本の軍事行動は日本軍より遙かに優勢なる支那軍が滿洲に在 反駁回答

顧維鈞氏入京

委員派遣を要求

支那代表、國際聯盟に

に手交 抗議書を蔣氏

觀察者派遣交涉

奉軍が便衣隊を派遣

國際聯盟から米國に

者な低齢する他につき目下数

『南京十一日会』日本の抗議者を 『南京十一日会』日本の抗議者を 支機師に関する理事者の解解が問って 関際職品管局は来る十三日より日 本政府さ

蔣氏と意見交換 この上發砲せず

■民政府の順祭をも除きたき意識 | 散魔が樹を認能し滿葉陰壁に願す | る関際聯盟の見解に對し同感をして意見の突換をなる出来得れば | 使ネヴィル氏は十一日午後■時代 | アメリカ政府は満洲問題に騙す | の一次に十三日兼介を氏させ見ら析 | 【東京十二日登】アメリカ代理大 | る國務省の意見さして大要左の如日の日本 米代理大使ネ氏意見を述ぶ

錦州事件の抗議と

占據地接收の要求

南京政府公文を送達

※一次では、 第二公女においては難された。 第二公女においては難された。 用されてゐる 萬元、將校

安達內相進言

赴率したが十四日で東八寺に東西教大連に向ひ同九時費の終行

官、海田城常岡十二二午前八時。事變後の米天視察のため室田秘

けさ赴奉

塚本關東長官

日午後一時外務所に動し左の短さ 「龍は南京政府の観会に基さ十一 「無における支那側の統治に 「龍は南京政府の観会に基さ十一 「無における支那側の統治 「龍は南京政府の観会に基さ十一 「無における支那側の統治 「第二公文 日本軍の即時機

在第一公女に

大綱決定まで

ある【奉天電話】

る、質かぶられるのもつらい。

見速れて來られた。 で数日か沙漠な験り、思ひもしない かつたこんな所の、こんな蜒中へ これが漢な験り、思ひもしない

大島中將首相訪問 がある。 清漁問題に新してもそろそろ利職 未関の愛風者は利難りを考へる

でなくてよかった。

けふの市會

わが外務當局の苦

我憲兵が 暴行され重

語の語

計奏口は强奪され態かに死を逃れて除つたが、服名さも全身に全着二万月を襲する歌歌を強けるさころ、王喘常氏の衛隊三十名のため打つ蹴る踏むの大暴行を受け時間天津十一日登』我駐屯軍の竹内憲兵郡是が部下一名を進へ十日午後十時支那都中央恢軍場放廊に超

駐屯軍嚴重に抗議 事代につき我駐屯軍は 非達な解謝し国

原出でたが我常局は事性を重大視し緊張してゐる の電路よろしき あるが十二日

東邊の治安維持

沙漠の古城へこ

同次間するに南支より観《便衣閣が侵入して来てゐる世

新日間壁につき協議する成あつた に出席後午後八時駅介花氏に配合 御順氏は二、三日福京後北上する

際原外間を訪問

1本軍並に歐米

十一日戦東遠鐵等使士正山氏の息子取に引渡された『拳天電詩』

于鎮守使子息引受く と小孩子は云つた。

(まだ上海におるでなさるのだら

が推しく云つた。

の一人が振しく云った。 蒙古部年國民態は、その兵制を

獨領事報告

(は) は (は) ない (は) は (は) ない (は) は (は) ない (は)

四、宋子文を罷免下野せらむ四、宋子文を罷免下野せらむ

計からは一行家内のため土肥橋務

主要條件 年後一時窓天器健康定にて高機本 をれた民政監代議士四名は十二日 をおた民政監代議士四名は十二日 のである。 のである。 では、 のでは、 のである。 のである。 では、 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。

民政黨慰問使 けふ午後來奉

野問等は十二日午的九時二十 【東京十二!|發】江木前鐵相製 政局不安風說 掃策愁談



施代表、錦州事

金組長が常地に存る國 部島が器長が十一日午前九時代費 記されているころによれば 列車で安東に向った

取の上昨今政局不安の風間一様 小規連機は同十時それと 作を官邸に訪び淅州事

羽衣女単校と大連語學校の

理事團で善後策協議

羽衣女學校崩壊事件に鑑みて 軍警告



また營口襲撃計畫

| 「「大阪」 | 「大阪」 | 「大阪

地下室に

校舎を手入し

本は、本本の用代は、はれた牛井 ははまる一日 は、紫水、生産附近の原族では、一名が はれた牛井 が とこれに十九般の脱兵を加へる ななにこれらの原族であれてるも 名の便を除ってもると、然口、 戦災せざる限り 戦災を はれた 大大 を 名の便を除っても 名の便を除っても 名の便を除っても 名の便を除っても 名の便をない できまします。

丸の作業開始

一幅丁で後端部にかけて師りつけ織った。

苦力が洗面中 5



静満の途に就いた を取りに集合し様の が十二日間司出帳の 1表歸滿 の食器を与後等の

ってある

あるが、減少の脱風は右流散は全後に下日にかけて鉄瀬に減火と既に平日に のさ我電影の戦闘が強を奏した

蛇島に怯えて

苦力が駄台

四年續いて 帝展入選 福田義之助氏

式會御は夜今

燈臺建設の金州丸が

補給中に

発音の指導者職田義之助氏假認表された帝族第二部に淅州洋語 南の風(晴) 地温度

天氣旅報 士三出

本面側は二三六剛九五法 全面側は二三六剛九五法 全面側は二三六剛九五法

代

スタースト

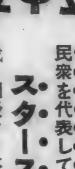
極致は優秀品廉賣にあり ブは遺憾なく此を發揮せり











民衆を代表して スターストープ日~

日日〇川日田

十五

等高價の輩に於てをや 我ご同値にて顧客を迎えよ 客を迎えよ 然らざれば 郷等が我ご同級なる多種多樣の同僚よ 郷等滅絶の外なし 下

大連築町二 大連黃金町 大連衛 生

・日現在の各

『市吉林へ

%天、吉林間の料金さして支」に交換の結果、最近大性の成業ない電の料金を表天、ハルピン つたが、厚潔是春郵便原長が李長が間の料金を案天、ハルピン つたが、厚潔是春郵便原長が李長は一切の電話さ並那嶋治要都市の通 那郎が支裾がを要求してぬた第今は

昨日細目協定をなし

我軍に敵對の馬賊團 **百點入選**

城入四千二百十二點中入

で院機のケ

やつと落着いて

避難支那人減る

東地より遊職して来た支那人や市に流布された派電を上では、大さらて行李を纏め艦によって山れた市中在任の無雪な支那人は強いは南支が融にか難さんさら、東京の戦日東大連湾における支那を大連湾における支那を 朝來埠頭は平日通り

のである、昨年六月帰還し現在のである、昨年六月帰還し現在のである、昨年六月帰還し現在のである、昨年六月帰還し現在のでは今時の献田氏の入選を沙盆では今時の献田氏の入選を沙盆では今時の献田氏の入選を沙盆では今時の献田氏の入選を沙盆では今時の献田氏の入選を沙盆では今時の献田氏の入選を沙盆では今時に記て會成の第一時間発音が 出所して脅迫

百十五書地デット を着た繋が続れ「昨日旅遊が務所 を着た繋が続れ「昨日旅遊が務所 の影話機様がないから





微笑堂藥房

無益二二二〇二年

大二六十

電三三八三





畑里仙臺に | 「「大きないでは、これでは、「大きないでは、またりでは、またの **戦死者遺骨着**~ 果の劉珍年 二輛の砲車で原除へ 夜が祝された 入機職器基職長は勝つてあた 込み離日に向け出帆したミ十二日 仙石貢氏小康

四及庖丁で兇行 天泥解して **履物の行進ひから口論し** 漁船の油差を刺す

死の軍傷を置はせたが加密者は

これを加害者の刊か日頃仲の題しる日華佛教聯盟に密附するのた縁ふ傾向があり同僚間で張さ仕事をから三日間交化協會に生態があり同僚間で張さ仕事をから三日間交化協會に生態があり同僚間で張さ仕事をから三日間交化協會に生態があり同僚間で張さ仕事をから三日間交化協會に生態を対しているる警察基準側のでは、

即してゐる魯家揚草仙翁は十五日 高齢を以て社會慈善事業のため活

越後町岩狭町角電六七五〇

今井租主 今

行

と差に背壁の

ーデなる

は遊去した横田長官】 て抗務省級上後生験管理局長を長眠者記節期口消貨氏を起用し迫つ

田小兒科醫院

電は全無八時逝逝した、後他は同 電整を無へられてぬた機田南洋長 横田鄉助氏

各種大場の東東アクチノ大場の満洲代理店

旗中川

南洋長官

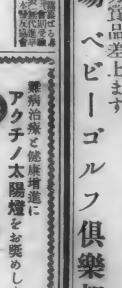
查試驗

機械體臺設置

納本會年

人賞者二十等まで優秀賞品差上ます 第五 囘競技大會開催

自十月五日







東京池森一〇九九日本警友協會 東京川会園武藤期日表 無代遂早 東内「会園武藤期日表 無代遂早 至十月廿五日 俱樂部

大入滿員續の大日活

電好的いもの、なまれ 身長五尺五寸一分、 現代観部に入社した

一五日迄日



の爲りおりまい「一流中上げます。今回業務廣長を蒙りまして深く御禮申上げます。今回業務廣展永年市内三河町に營業中は各位の多大なる御愛顧永年市内三河町に營業中は各位の多大なる御愛顧繁店儀

ツトーとして勉勵致しますから從前に倍し御引立

二軒目に移轉し在庫品を豐富に良品・

の爲め市內伊勢町五三元前澤商行小

賣部跡(浪速町角

御用命を賜はり度以紙上御挨拶申上ます。

一数名が入門した

(119)

店舗移轉に付御挨拶

日活新入社

,(日曜火)

B

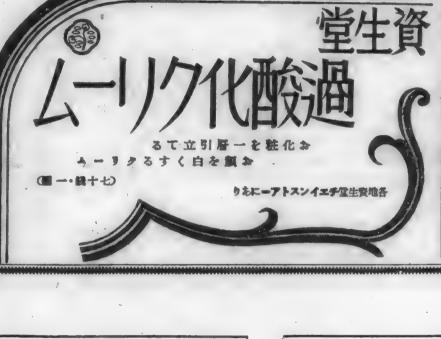
外村

消费



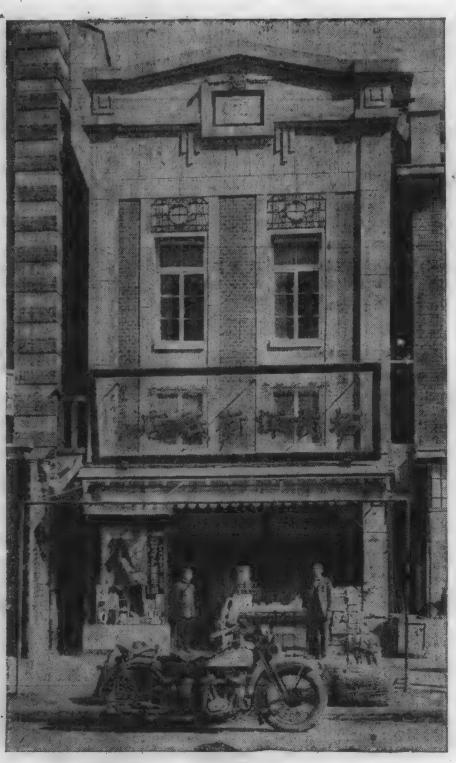
夫稽古開始

清元喜代見太



在庫品一 切破格提供

店舗の移轉披露と日頃の御愛顧に酬ゆる為め近日 上げます。 中在庫品一切を破格提供致しますから御期待を願



五三

洋

卸 小 賣商 商 拓 布伊

文 和

房洋具紙

奉天城內外質屋

十一日朝から開業

への繁昌

輸出入貿易

落ち

これにより

主なる関係筋の意見左の妲し、多大の賢意を表して居る、管

x支那金融機關

横東

復活と關係筋の意見

果して圓滑に

の巳むなきに至るであらうなご 取冲法されてぬたのであるか ち官継號が至益開業の運びに至ったここは何より時宜を得たもので、これによって輸出にせよ 相常落着いてくるものさ信ぜられる

統制なき雑然たる幣制

おようでは、また港湾銀路に丁鉱を、また港湾銀路に大定し五名の理事を株主側に のでは、また港湾銀路に丁鉱を、また港湾銀路に丁鉱を、また港湾銀路に丁鉱を、また港湾銀路に丁鉱を、 氏のほか元の通りで運輸資金は官

金は低級を辿つた、前週の谷市別を売せばたの通りである。大学の経験、米国戦機銀行の利上げ等多様な材料を入れて株界は一般に無迷ひ酷児を禁じ、連末には日支事代をちに七日はフーザアー氏の不況が散湿気を入れて経資株式は大暴騰し、連末には日支事代をおいて出資株式は大暴騰し、連末には日支事代の大学を表し、連末には日支事代の名前別の各市別を見るに連続日銀利上げに使つて株別大変数を書き解説、反語ことごも至り、

株界は氣迷い商狀

の外部製化しきさ幹職統一を取締を持てものであるが支那を居は私味のであるが支那を居は私味の不足を纏つて

大連民政署 管内の果樹 たの知と 長の傾がある長の傾がある • ◆一九月

流(土)

大豆强調

二十三回四十四

◆專屬荷掛所(大連支店) ●專屬荷掛所(大連市縣連) ●專屬荷掛所(大連市縣連) ●專屬荷掛所(大連市縣連) ●專屬荷掛所(大連市縣連) ●專屬荷掛所(大連市縣連)

林、哈爾斯三里大連大學

「国」を選り

接にいる。

社外貨物激增

十月上旬の滿鐵貨物總發送順連絡扱ひでは東支線が増加

前週における各市況

大人日 海標金は却つて強保合を入れた ので常市初め保合めさ急涛八個 電影割つた

前年同 原大 は本年座特局等の出 である、この社外語学院養送園類 戦気の起要な は本年座特局等の出

物物

de de

による一般諸磯三事標料の**や**滋蔵 ・たこさで、社内貨物の減少は電影 ・たこさで、社内貨物の減少は電影 ・では、社内貨物の減少は電影 ・では、社内貨物の減少は電影

7十里 700 五一四0

當市 3,313,8 62.7

506.1 173.7 285.8 107.683.0 2.401.6 179.6 381.4 1.021.3 13.398.4 8,016,7 米 1_329.3 184.1 31.1 295.0 手 43.6 177.2 新 20.0 97.2 1160 164 79.3

815.9 84.4 354.4 236.7 106.5 27.200.3 1.421.9 1.220.5 1.207.1 188.0 41.2 14314 186.7 €.020.4 1,902,9 6.0 77.9 231.2 1.466.0 225.2 451.1

綿糸も強

出勉强

山田商店株式部

空・五〇銭より八回まで 三・五〇銭より八回まで 一一・五〇銭より八回まで

館 0

PERA.

低落二十二品 騰貴十四品

日学徒の比較を示せば
四洗線、本年七十八鷹(前年百十九鷹) 全中東線、本年三千百十九鷹) 全市上線(前年二百八十九鷹) 全古長線、本年三千百八十九鷹) 全古長線、本年〇。

平均三厘の下落振り

九月中の大連市卸賣物價

四三四五百箱

一七・六一スー

場(保合)

先

山東丸十十十

●安東 有

相場

風雲に乗ずる人々の横顔

奉天にて

治氏

ないないであるのさし

さるさきは出むを停す日本軍さ一 してゐる『奉天電話』 総河の総玉戦氏は十三日の國際版一戦すると戦闘を納河一帯の軍隊

車縮會議員

無意味

聯盟側、

理事會に注目

作影戦闘撃明につき打合せた

幣原外相

首相訪問

明書發表打合 永井次官ら聲

時常ない。 ・ 一川 景】 幣底が様は十一 一川 景】 幣底が様は十一

開する整明杏養装につき打合せた 十一山地線輸送を訪み緩飛事代に 「東京十一日養」級井外務次官は

右は未だ各國の採用である 法規を作成したが、なる自職能行為さらて意然の勘定 議の六國委員は変職 機下は支那軍の機器に難する適法 である

ものは交戦法規と見軍に敵對行為を為す

これによってし我が火火火の火火 料とする事が出來る

興に窮す

萬氏手兵の給

大十萬元の念法がな歌命したさ で乳兵の総典に鶸と専三送金がな 大日夜も頭に二ケリ分の軍費 年 ちょうかん 大日 で乳兵の総典に鶸と専三送金がな

東京十

一筒版を軽ねて居るが今回の事題。北平における萬巖殿氏は目下手兵

支那側の第二次抗議に

動は

米政府聯盟 日支の行動制御を希望

で、アメリカは此點につき飼く迄聯盟を支援せんとするもので且つアメリカは不る、アメリカは此點につき飼く迄聯盟を支援せんとするもので且つアメリカは不必と、と、十一日公表)

兩洲事變防止出來ねば

聯盟に野し激制所限な送つたが では、一般のでは、1000年である。

ある

日本への

回答保留

國民政府申合せ

支那の第二次要求 一蹴のほかな わが外務當局の談

支那の第二次

湯玉麟氏日本と

戦すると揚言

熱河軍を錦州方面に集中し

恭親王

職長さなり各縣長に撤職の統化で逃れて総州にあり同地で 郷團を組織 我軍に當る

本軍撤退後も動かざる基礎を造る本軍撤退後も動かざる基礎を活力を形成し日本軍が設定して第一に採るべき総は

成功するか

張景惠氏

綴々錦州へ向ふ

をした「アラ、そんな」 にた「アラ、そんな」 ののは、事美は少し難くなつた。 のが、事美は少し難くなつた。 のが、事美は少し難くなつた。 のんな難ましが のんな難ましが のんな難ましが

萬福麟氏の辭意

最近萬國賔氏に打電

萬氏辭職通告

新職が告を無能に有機局に寄せて 氏は十日階にて萬國領氏を通じて 氏は十日階にて萬國領氏を通じて 講武堂學生

旧答必要を認めず 聯第四回議會

日程及び出席者決定

わが外務當局の意嚮

既な事骸が一ばいあるん

は保たないつて云ふの

第二の反抗(56) September 200 ちには病気の高い

國際公法に明るい

の行動

正々堂

々たる

大島高精氏來る

掛け代金譜表は索天融議において「電話】

賣掛け代金

選お g

人類學上西 箕 澤柳 松 箕 鳥 天 時代民政經濟。數的研究 歐洲諸國民發達史上下 和 森 フランス大革命史 町・袋 居 村 田 好 政 元 秀 吾 太郎 製 瑯 Ξ 坦 吉 谷城·芸 谷里·克 南 90-H 五 五 8 11:00 8 ■.00 價值哲學 0 0 支那 4.8 I. 文 ÷ 스를 등 등 === 立主 ☆並 析法 まき 単・斑の 史 판 三哥 **35.**



咽喉の 老人小兒の補血









て如何なる態度を

満洲事變に關し

-(其の必要)

八を取扱

熈吉林新長官と語る 眺望絶佳の長官公署において

常治氏を訪問され、 (本) は十一日短八時 後もなため、いつた異動ありや 照 相告ある をでわき、十一時報言 照 内部的には少じはやるかも知 記者 送つて臭れこの依頼はない でかき、十一時報言 照 内部的には少じはやるかも知 記者 送つて臭れこの依頼はない に配した膨悪継後の長 れのが大體落着いた が現在ではない。通信機関もないが、か現在ではない。通信機関もないが、が現在ではない。通信機関もないが、が現在ではない。通信機関もないが、が現在ではない。通信機関もないが終來 照 別に來ない。通信機関もないが終來 別に來ない。通信機関もない。通信機関もないが終來 別に來ない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もないが終來 別に來ない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もないが終來 別に來ない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もない。通信機関もないが終來 別に來ない。通信機関もない。 有はないか

記者 高見込 記者 高見込 にてる。 記者 高見込

飛行機で討伐す 熈長官、敗殘兵に通告

うらる丸の船客

【門司特體十二日發】十四日大連 小山勝清、村上三千穂、磨餘三 山本政維、籔内護平 松子和大

禰鐵軍振ひ

十一日のラ

敗る

大豆鸡物 戸 特 産 三八〇 不不九不五五不後場響 本九八八〇申申〇〇申

でれ運動が始められて でれ、三の開體によ 連雑鮮人の救済に

木県岡瀬津大小伊田大栗今寺は山

熱侵地に離り收穫を つたさ【音林電話】

が な理は困難に持つておから を理は困難に持つてるる を理は困難に持つてるる

観の整理について

公債發行 六千萬圓見當

八に危害せば

に 【東京十二日数】本日の持ち廻り ・ 南洋鵬寺記官 棚口 浦貞 ・ 田神鵬長官(二等) 本門佛立教會 市内若典町の本門佛立教會滿洲支部では本町の本門佛立教會滿洲支部では本年が日蓮聖人の六百五十年息に相信するので十一日法要を勢み十二日夜に信者が集つて萬総行列をな

人氣引立ず

電本少佐の後任 東京十二日時 『東京十二日時 『東京十二日

南洋長官任命

編条 大阪三島大引は前島衛に 地・三四十銭安さポンヤリル入れ 常市は氣迷ひ見送つた 職袋 (出来不申) 麻袋見送り 品

常市保へ 株 市 九 汉(十二)

やうなこさにならう▲「神えがて」 標金强調 當市續落

心を買い、内鮮機和の能

ふのか。

出來高二十車 出來高二十車 出來高十車 出來高十車 出來高十車 出來高十車 日 始 一七五〇 一七五〇 出來高一萬枚 日 光 出來不申 日 米 出來不申 大豆(裸物) 五二〇〇大豆(裸物) 五二〇〇五二二〇

本門佛立教會 大恩報謝

• 内容 見木進呈・

• ह 一般今五秋と もる 海到や拾よ時而の赤獨

の残虐を見よ!

その上晒し物にした上海抗日會の暴狀を見よ

日貨を取扱つた故 を以て同國人を私

滿鐵社員會發表

日

滿天 新報期

業報新 報新通 通 間信



(1) 英語 学 手 本語 漢本解書

龙

は、生徒を変しておいたのであります。 一様にして、二季の優秀な地位に 大の行気にし、二季の優秀な地位に を占めてるたのであります。 を高めてるたのであります。 を高めてるたのであります。 を高めてるたのであります。 を高めてるたのであります。 を高めてるたのであります。 では、と恋の要力もよいさいふ は一時繋下の称等教育を風跡して は、しのですりました。 がでは、生活の要力もよいさいふ を活め要力もよいさいふ

智能は?これ等は勿論特殊の例で

教

育

(3)

日

く大阪な洋路風の開家が全盛です「焼きありますが女職物にしてもご

部に

友職の茶葉模

キナ、其他コルト・モーゼル・ウ 前がその登明記の名称こなつてあ

うまいサ

ンドウイツチ

發明者は英國の貴族です

リ生地に、こも生地のはず合はで たあきます、レーヨンや正編の壁つ たあきます、レーヨンや正編の壁つ

秋風の

の襟卷に

デザインは斷然派手で大膽です お値段は…… の嗜好

一割半方安い

ではいっとのか、瀬手の毛線程度の がゆのものか、瀬手の毛線程度の がりませんか、さいつても皮の響いではちき呼ばつたくていやだしなが響やかなあたいかい

でするでふちがなくなりました、最もかうして日本趣味の優美な模様は、シーカのおいだたちにはグリーン、オレカのでは、「大きの飲みにしつくりさ合ってか、「食器にもか悪くしましたが、「皮」には、大きの飲みにしつくりさ合ってなり、食物のショールは日本式の美しい草との、人たちの飲みにしつくりさ合ってなり、食物のショールは日本式の美しい草との、人たちの飲みにしてもまだ大多数が、食器に対象のではありませんくいが、反響に対象のではありませんくいが、「皮」に対象のではありませんくいが、「皮」に対象があるさいない。

洋服用

二関五十銭から四周ごまりです。 「大地やに織の手数もフランス物でものと何です。」 「大地やに織の手数もフランス物でものと何です。」 「大地やに織の手数もフランス物でものとって」とい、他数は三国五十銭位までまい、他数は三国五十銭位までまい、他数は三国五十銭ですが、フランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランス物より一はフランスがより一段に成めの形式がある。 物の銃然すばらしいもので二十国四国位から、シルクさウールの交 のショールは おがあしだけに魅ったりがなってり 趣向です、シ

キットの第毛後もとう - 1 をットの第毛後もとう - 1 をットの第毛後もとう - 1

名前をその儘取つた發明品色々 カウではエデソンが抵へた書き取り機ではエデフォーンさいふものがありますがこれは矢張り養明者の名なその愛明記に疑したものさ見なければなりますまい。この他でさればなりますまい。この他でさればなりますまい。この他でさればなりますまい。この他でさればなりますまい。この他できなんによく知られたものではペング

外科内分泌病 漏斗替りに

近い所で記典が日常使つてゐる本

サンドウィッチはイギリスの質

あの幾百はおろか干にも給

Kレントゲン敷機の景見したもの | すここが出来ますたしてゐるレントゲン・レイけ母 | て編斗代りにして て振り目の館を歩こちぎり、これの

を表の変様にないのだ、マ部ドの を表の変様にないのだ、マ部ドの するさいふやうなこさか見て無に かいり出したならば、校長をやめて かいり出したならば、校長をやめて

姙娠惡疽

一般の歌き同一であります、此機様のでありまして婦人の子宮内膜炎の体

毛や絹の

の靴下

洗ひ方が大切

これなら間違ひな

り、老がパサーくに肌ざはりはが、なします、後を微温液で一二心液が、地の脱下は液が、はなりません、十分間たつたらとがか一等ですが、地の脱下は液が、なる三杯を加へ頭によく摘み液がに立たなくなったり、そがパサーくに肌ざはりはが、なします、後を微温液で一二心液が、そにかけての脱下さしては、ひますから感で向るま源を用ひれ、数から冬にかけての脱下さしては、ひますから感で向るま源を用ひれ、数から冬にかけての脱下さしては、ひますから感で加るま源を用ひれ

いれないつたかられる名

其治療

一幅を取られる方が楽山ありま版なる楽歌でありまして、不幸

但論を促進する方法を繋ざなくていから、一般を促進する者であります。此病院園を繋げる者であります。此病院園を

院代謝機能が政盛

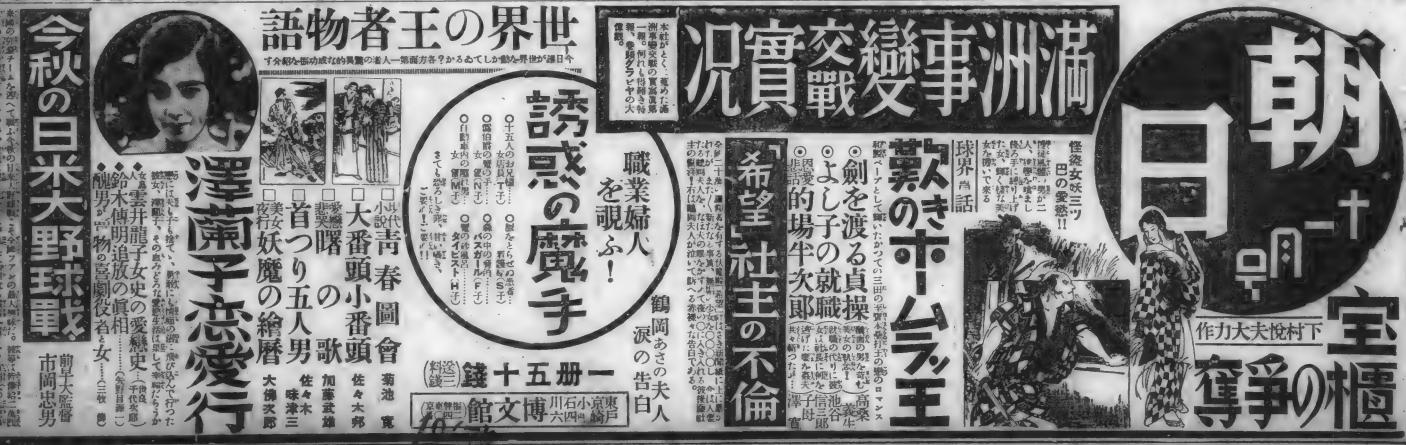
膜なび

大郎に無害の沃度を多戦に睥瞰さる合の効を奏する者であります。

ます、第二第三期に起る証拠も殆っ 幸の戦闘を取る事が勢いのでありる。 幸の戦闘を取る事が勢いのでありる。 はない。

に共苦脳を去る事が出来である方法を取りよ

妊娠脚氣



遼寧省自治會

宣言を發表

宗法制度な基礎に

一日より實施

八民自治制

歩哨に抵抗した

住意の上、から名者に いなく、投機事業等の はなく、投機事業等の である。 はなり、対域の如きも はなり、対域の対きも である。 である者に である者に

野田蘇南工藝社(觀)

○一般看板●美術工藝の業務擴張

素しみにする財間数

●二七薬に御注意

0 0

板

便衣將校を射殺

病死兵告別式

此の事實を見よ

宣げ、撒いて僧侶の一種が、ないて僧侶の

方から激賞されてゐます、次は其の一例美神丸は金儲を主義らしない信用ある方

熊岳城温泉

俄かに活況 安東治安維持

「長春」南黴の滋暖を観察する が使衣除が潤入りが戦利品の武器 が変み出さんさしたのな養見逮捕

縣長に誠意なく

要人の家族北平に避難

八十名の敗走兵 驛の倉庫を襲ふ

安維持會

競馬の純益を

塚本長官日程

季節が登りました。

治湯

始

と思う

泥

公翰を歌ぬせる税金は全

王以哲負傷

部下に擔がれて歩く

目撃した避難邦人談

現大洋票の

と は一時日職就さ來課館日来天へ向 は一時日職就さ來課館日来天へ向 は一時日職就さ來課館日来天へ向 は一時日職就さ來課館日来天へ向

受領を拒否

最寄店所?

連輪等 十日光本 神 往 來

警察官の異動

主田書退治

あり、たき所は直接不儲へ倒社文あれ、宇宙書と共衆神神職、権退治は全価各地の一定のポスト型羽板

ん一天美神が菜



何も彼もレベルを下げて 順たて各 **亭生服部開設** 本ん 会及びすや 月見農園賣店 吳服店 旅順市月見町 見 農

人自 海渡

田村商會赚支店 電話正一〇俳

本日より五日間 **多物大賣出** きれいな新しい品いろ 衣服店

がかれ井波蘭吉

電話九一三四番大連沙河口黄金町〇五

大宮病 京都大宮原院長大宮博士 に使用せしめその 大宮博士 に使用せしめその は大なることを小林野駅 手紙を寄越されました。 秋田縣語禅町石川 東次先生は美神丸 を重定患者に使用 各國製ベニヤ板 大連恵此須町二六 電話五人大大大 圖 板 賣

(機能) 起くも今回の日支事態に 御下鸚槌成りたる機帯は過級機能 伊下鸚槌成りたる機帯は過級機能 では、大下軍路上が探送し十 では、大下軍路上が探送し十

再生の歡喜を

美神丸で得た

次石醫 先川學 生重士

倉本少佐遺骨

早く治せる家庭療法婦人子宮病コシケを

鮮農被害調查

本ではならロ様な信息に高入りではならロ様な自を送らればならロ様ならればならロ様なにかり大衛生活が円前にゆかが、すその質極めて冷たい家庭に何である。

波明瞬科医院 シュークリーム 野ベビーシュークリー

木村屋里東 八支= 四东舖

食堂 満 面

朗かな家庭的ホール サービス…是非一度…… 日支英料理で献身前

本 神棚各種ト神器一式 神棚各種ト神器一式 神棚各種ト神器一式 連続 神棚名種ト神器一式 連続 神器の本炭使用 點端 緒方商店 電話四十二番

宿料二割強斷行

砂風呂工事實現と

九月一日――向ふ三ケ月間の筆生館…部隊代(お)人様の六十五個・一回の筆生館…部隊代(お)人様の六十五個・一回

世界第一の

陸海軍 御用 浦 正八商店

順 商 店 內案

旅

澤

岛町河三塚広西市護文 巻 〇 一 四 五 記者

へた七巻◆八七世西建大 間

地立面相切朴

院醫

備銀溫即河黎市庫大

借九六八七部

内

科兒小

福西三町野奇市港大

院醫原相

佐志醫

婦産内

科科科

从

三额

院医科眼井





上品なサービス



ルの大改築と

秋の料理の提供

御料理と

炎極上白 の前角の前は特約店へ削引金下さいませた口御得意様には特に勉強致します格安値段で 發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆で 地度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上白綾油を 新 發 日清製 油 油株式會 四三詰

鞍山南一條町

張斯斯

7

前の

ズスク

ラ

本社長カップ

わたって信はれたワールド

満鐵軍が獲得

練習不足の實業軍

不職なが試合であ が観の大勝するさ

でシングルスのセカンド。

ドされ、

否成としたがダブルスでは可成り 直部)はシングルスでは可成り

たい、不能無に世界能なんだかられ、時間の駆いのはちつさ発 を行、時間の駆いのはちつさ発 を行、時間の駆いのはちつさ発 を行くるるより仕方がない、「経 を持てるるより仕方がない、「経 を持てる。

海城七點資業一

激部)は往年をしのぶのに充分 嫌順のナンパーワン両部 荘(機

-、ワンの前線を窓

三浦、田中の

日

こてるるが、天皇、皇后勝陰いで開催され上野の残な殿はいで開催され上野の残な殿は

演员

帝展行幸

皇后陛下さ

聖上陛下

地方官職田村寮太郎(**)さんは土地方官職田村寮太郎(**)さんは土地がった市内監部通り六書生地のこなり合語院にも動揺すら

名の過族が総死骸に取りすがりアイヤ

重機 女學校崩壞 まで動か

加へたうへ郷室に敬寄するなど。

管なさ出張したが日澤一上げたのでその戦闘に継えなかつ小鼠子響から三浦需長」が乾燥してゐない上に煉瓦を積み

いふいに難

洪

州洲事

有様である

日午後十二時迄に重傷者十二 壓死者八名を掘出す

接線局から現場機器のため他

及びモルタル

主催

設計監督の

宗像氏に

つき取調

一日夜五時間に三り

我送のみばかりで

海軍集會所に

こて岩石や木材を搬出し、アセチリンガスで螺旋を煙き切るなご大鷲の作業振りで復して高る、幅分大遮袋跡二概も崩壊してゐること、て作戦命の処くならで地域のクレート一日午後は窓を呻いて脳つけた現戦は組合其他ご事順係者の手で外側の非に中の大連羽衣女慶校の房間皆書し、 思山の如き日支見物人で取りまかれ、小鼠子聖真が繋なからして際理する有縁、理治せるもの數名さ見られてゐるが、おそらく経命は発れないであらう、理場附に入つた。午後十二時迄に判明した死傷者は死者八名、罹傷者十二名、輕傷者が 焼き切るなどに割り高ささ なきまれて作製点の近くならず単頭のカレーン二変を動工事関係者の手で死機の瀬出して復様作製に微工事関係者の手で死機の瀬出して復様作製に微

無我夢中で這出す 生埋めこなり奇蹟的に助かつた 邦人老左官職語る

博愛醫院に **須傷者收容** は、
 本の主義を経会解職事代につき解議を
 本の主義の有様より見て一見 ならた転につき直接工事職館の任
 本の主義の有様より見て一見 ならた転につき直接工事職館の任
 本の記念事態を含ってあることが和
 に殴つて厳報とが、解析と
 本の記念事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含っては根常趣歌を有ってあるもの
 本の記念事態を含っては根常趣歌を有ってあるもの
 本の記念事態にある。
 本の記念事態を含ってあることが和
 に殴つたの事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含ってあるもの
 本の記念事態を含っており、のなり、この転に関して概解します。
 本の記念を含っては一度
 本の記念を含っており、のなり、この転に関して概解しませ、
 本の記念を表し、
 本の記念を含っており、
 本の記念を含っており。
 本の記念を含っていては治安と忽せに
 本の記念をおいたとさる事実ださの見解を含っているるから宗像氏の取職を含っているのでであり。
 本の記念をおいては治安と忽せに
 本の記念を
 本の記念

全満文化サー

(動を定め、其他工事、数助作数等の役 小黒魔太郎氏な總指揮さする機能 小黒魔太郎氏な總指揮さする機能 が上来、数助作数等の役

立場は難くこれではす

Bとて以来、既に十餘年間を阻と とって味道社」は 世界野球入場科 百三萬餘弗

大飢闘を演す

英人巡査の邦人殿打が

もとで

地下の歌を慰めてゐる、極に他の野悪になんだ草花かれむけ野

海で日支人

奉天の軍隊警官出

山動

敗殘兵千名が襲撃

來る十五日から十一月十日迄 『改造社』の牛價提供

来課職あり次いる ・ 東京十二日母 ・ 東京十二日母 山梨事件 お極信、窓に強い

標文の地に

1

50

八部落を

背髓病 5ラ頭

にして組分良利と盲脳炎等利る機な激頻にても凡そ二十本則使用と同時に興奮解熱の作用を繋むが故に貼用凡そ敷分

0

結

腫物、 源、 源、

ロイマ

チス、

乳腫炎、

肺炎、

肋膜炎、

腹膜炎、

盲膓炎

元華裁 洲港 古支社會榮書本日

地掛七四一町速浪連大

社會藥毒本日

東京名代 かづま東 イワキ町

は際か資金に非常な無職体特でく」納まり返ってゐるのできてく」納まり返ってゐるのできて

レザーシース

洋服の最も破損し易い部分はオー と上衣の袖裏腋下であります この破損や豫防するには是非 破損せない為に 破損せない為に は一シースをお付け下さい 破損せる!お召服にはお付け ではます の必要なく又カウス的 がはません

特約販賣店 九四・四二

を記憶すり本五十銭ます を担合洋脈塔・洋品店にかり を担合洋脈塔・洋品店にかり を担合洋脈塔・洋品店にかり

要更いたします であつたが、都合により十九日午後六時半から協和會館にであつたが、都合により十九日午後六時半から協和會館に事變映畵及び講演會は十三、四日の兩夜滿日講堂で開催の 變映 と會場變更 十九日夜協和會館で 畵 會 日

神 送料を要せず、定像の半級資を膨 とは必ずや全清濃素泉の嗜耐に 機とは必ずや全清濃素泉の嗜耐に して必ずや全清濃素泉の嗜耐に が、その推耦を擦すること、大 が程である【長春電話】 が程である【長春電話】

を入れ物域重極整着の土木工事及 では木の搬入を製造したが、これ で入れ物域重極整着の土木工事及 を入れ物域重極整着の土木工事及 を入れ物域重極整着の土木工事及 を入れ物域重極整着の土木工事及 冬籠りの仕度

宜昌の抗日熱つの

3

5A 野明大一回戦 「東京十一日等」明立野戦争一回 にて際命総版五人野二で立戦争つ にて際命総版五人野二で立戦争つ 六大學リーグ戦 立教徒つ

明 大 0002000000 立 大 200000003人 大 20000003人 パッテリー明大(田部、八十川 小野川)立教(辻、百瀬)

村に銀器中優賞杯、楯、茶道具類は何れも弊店自慢の製品です技術で競励のおいます、是非一度洞域と物待ち申して居ります。 金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、實石類技術で競励のおい事を食業であります。是非一度洞域と物待ち申して居ります。 事業需要の為的販電部を設ける事になります。就而は建非日本人の御客様に支那人特点事業需要の為的販電部を設ける事になります。就而は建非日本人の御客様に支那人特点事業需要の当時である場合を持つて居ります。

金器銀器の御記文は

大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向

金金

%店

六年

南滿洲鐵道株式會社

0

三十分營口行列車は四平街發五時四十分營口行に改めます警日發十三時二十分長春行列車は四平街行に又長春發二十二時客列車は槪ね現行と大差ありません 刻を改正致しますが主要

十月十五日より實施

\$ 酒 " 8 水各 界 さやの干 東京風菓子護製 甘 す ż 豆 6 地名 酒 同語名物 京都名物 京都名物 下 曜 (根珠市) 中 マ 味 噌 (根珠市) 産 珍 意れらあ 響物出きつ 向 00 五

お付け下さ

スス

見発生先治震江場 士博学医 相談に應じま 俄然洋服着田 すの 一一四十五千五 五 銀 **電話六五四四番** 者の 一福音現はる!!

業

河

野想多

(77)

へまニリロ ののののの 十十 大一四三三

掛ののののの リー十十 大六一一四五

卸現

の含有榮が

养他味美はカボラ 児小・人婦一りあ ---十用版でん書も

星體書明記餘文

小营商會藥品部

-

小部牛ヒ

四キログラ

全流ラボカ

販賣聯盟築店にあり

日本養藥館以大連文店

て見るより仕方がない」

臨時基

って、無念殿の観察

●院五百名限フ井ルムー特優的教育に制限有締切後定僧通マキルムー特優的教育に制限有締切後定僧通マキルムー

をはいかげておさづれたが、 を出て来る様子がなかつた。が、 も出て来る様子がなかつた。が、 がなは頭が繋をはりあげておさづ

慰問金寄附者芳名

活動映寫機の特

9

家庭活動寫眞機の實

なかつたと云ふマダムの答べだつ たかつたと云ふマダムの答べだつ たかつたと云ふマダムの答べだつ なかつたと云ふマダムの答べだつ なかつたと云ふマダムの答べだつ なかったと云ふマダムの答べだつ

本て春木の語に驚いて降きふける ときがればけ眼で出て 見たが、よもぎがればけ眼で出て 帮木正維は | 赤坂見附の前で立ち

は光づ楽しいら正門の中なのぞいって見た。別に變つたこさもなく、 をに親しく野ひ合ったかを聴ってる た。幹本は少時そこにすんであた が、決心して洋館の門の方に売み が、決心して洋館の門の方に売み 「それは知つてますが、おなさん

本午前六時三十分ラヂオ機操 本午前六時三十分ラヂオ機操 本子後六時十分ニュース (以下内地中組六時二十八分) 「以下内地中組六時二十八分) の壁を開いた 連」「QAK

●豪名 ● 線傑大永 紙作文 党 大 大 類 大 八 輝

竹木牌香、三味線鉱澤二、日安達謙蔵

漱石傑作選集 藤村傑作選集 桂月傑作選集 紅葉傑作選集

0

神く明治大正文學の精髓。 一千五百頁 定復七面の處六冊 一千五百頁 定復七面の處六冊 一千五百頁 定復七面の處六冊 一年五百頁 定復七面の處六冊 一年五百頁 定復七面の處六冊 一年五百頁 定復七面の處六冊 一年五百頁 定復七面の處六冊 一年五百頁 定復七面の處六冊

卷無代進呈 鉄地特賣 通り得山あります。マールは十場の電球で五、六畿の 本漢法薬を試み 速 急超 壯強 養ラム

E FARINE LAVOG DOSES (1300) PRIX: ¥ 2.00 TION

麻雀

番

電力が この ヺ # 0 3 匙のもつ薬効です、 如く擴が 耳へ!! 力の名聲さ 一人から十 廣まつて行く 信用こそ 眞質です。 人~!!

三連 久久富山帯道具店 電話七八五 八五七掛馬町三三掛地

編物

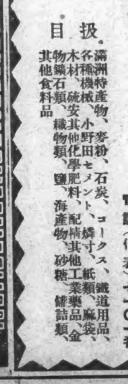




家畜飼料

種各





品

敷物流器 所溯 在 地质 取 業 務 **牛莊、安東縣、奉天、** 業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、 一并物産球會社大 運送業、 長春、哈爾濱 大連市山縣通百八十二番地 電話(代表)七一〇一番 保險並に船舶代理

慶

家具装飾